

筑心 chikushin

筑心会

vol.24

2014 JULY

平成26年7月1日発行



発行 福岡県立筑紫高等学校
同窓会 筑心会

www.chikushin.net

在校生のために

私たちが
出来ること。



今年の懇親会はグランドハイアット福岡で開催!!

第39回「筑心会」懇親会／2014年8月10日(日) 15:30受付

ご挨拶

「筑紫魂」でビッグバン、『筑紫ビッグバン』



名誉会長（学校長）

三角 雅則

に放課後等をとおして約八割の生徒が部活動あるいは生徒会活動に、また「筑紫祭」、体育大会等の学校行事にと全力で臨んでおります。

本校には、万六千百十三名の先輩諸氏により、途絶えることなく引き継がれてきた「文武両道」というすばらしい伝統があります。授業・部活動・学校行事等において不斷の努力を惜しまないという伝統です。この伝統を校是である

福岡県立筑紫高等学校同窓会「筑心会」の広報誌「筑心」第二十四回の発行を心よりお祝い申し上げます。

私は本年、四月一日に筑紫高校の校長として着任いたしました。三角雅則と申します。よろしくお願いいたします。

平素より、木原寿会長をはじめ、筑心会の皆様には、この会誌の扉に「在校生のために私たちが出来ること」とありますように、本校の教育活動への物心両面に亘るご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、筑紫野の地は、豊かな自然がもたらす恵みのもと、悠久の歴史の中で様々な伝統、文化が継承されてまいりました。

本校の朝は、爽やかで、課外授業前の昇降口における生徒と教師が明るく元気に挨拶する光景からスタートし、現在三十クラス千百九十二名の生徒が学んでおります。創立四十周年事業で教室棟に寄贈いただいた黄金色に輝く「筑紫魂」の文字パネルは、今日も後輩達をあたたかく見守ております。

後輩達は、高い志を持ち、難関大学等への進学をめざし、目標に向かつて勉学に励むとともに、学をめざし、目標に向かつて勉学に励むとともに、後輩達は、高い志を持ち、難関大学等への進学をめざし、目標に向かつて勉学に励むとともに、



同窓会・筑心会会長

木原 寿

「夢」には期限があることは、第16代校長・大和豊先生が生徒に向けて話された言葉です。私自身に照らしても、夢とまではなくとも「目標」や「課題」に自ら期限を設ける事で初めてスイッチが入り、思いを行動に移せるよう思います。

2020年夏季五輪の東京開催が決まりました。「存じのとおり、今の日本は環境問題、エネルギー問題、震災復興、インフラの老朽化等多くの課題を抱えています。五輪開催は、これらの解決に向けてスタートを切る良いきっかけになるのではないか」と、同時に、「踏ん張りどころ」のこの時期、多くの筑心会会員が社会の第一線でこれら

の課題に取り組む事になるでしょう。責任も重いですが、働きがいも達成感も大きいと前向きに捉えて進んでいかなければと思います。

さて、母校では今も、部活動や生徒会活動、学級行事に積極的に取り組み、進路実現を目指す伝統がしっかりと引き継がれています。昨年度から、最先端の学問の現場に触れる「筑紫アカデミックツアーア」が行われ、最終的に前年度を上回る進路実績を達成したとの報告を頂いています。また、部活動についても県大会以上進出が増加傾向にあり、喜ばしい反面、現役支援の予算面で「新規財源の構築」が急がれるところです。

現状では、部活動支援を同窓会と各部OB会とで協力できないか、あるいは他県で実施される、寄付先として高校を指定する「ふるさと納税」を福岡でも実現に向け働きかけができないか等のアイデアを出し合っている段階です。

同窓会40周年、関東支部20周年となる2015年を定める期限と銳意取組んで参りますので、皆様からのご協力、ご提案を宜しくお願い致します。

恩師往来

○転出

友野 晃（校長）

西村 寛久（保健体育）

中村 英行（保健体育）

水産高校

○転入

三角 雅則（校長）

・西村 寛久（保健体育）

・中村 英行（保健体育）

・吉田 忠司（数学）

・宗像高校

・田籠 駒夫（理科）

・赤坂 俊典（社会）

・新宮高校

・蒲池 宏彰（数学）

・吉田 誠（数学）

・筑紫丘高校

・田中 義久（数学）

・鹿子木 一郎（英語）

・太宰府高校

・蒲池 宏彰（数学）

・吉田 誠（数学）

・筑紫丘高校

・長野 隆（社会）

・松尾 洋美（英語）

・柏高高校

・江濱 義博（保健体育）

・渡邊 里子（養護）

・三池高校

・諸藤 和司（社会）

・小宮 梨沙（社会）

・新規採用

・長野 隆（社会）

・吉塚 健一郎（数学）

・新規採用

・竹松 敦子（英語）

・佐木 豊加（理科）

・新規採用

・青影 瑞恵（養護）

・吉塚 健一郎（数学）

・新規採用

・坂田 直子（事務主査）

・佐木 豊加（理科）

・新規採用

・青影 瑞恵（養護）

・吉塚 健一郎（数学）

・新規採用

・坂田 直子（事務主査）

・佐木 豊加（理科）

・新規採用

・青影 瑞恵（養護）

・吉塚 健一郎（数学）

・新規採用

(敬称略)

第38回筑心会懇親会報告



同窓会の皆様方、昨年は第三十八回筑心会懇親会に多数の参加を頂き誠に有難うございました。ご来賓の方々にも多数ご参加頂き総勢250名にて盛会のうちに終えることが出来たことを、当番幹事・同心より御礼申し上げます。

今回の懇親会は、昨年の参加人数を上回ることを目標に十七期幹事メンバーで全十一クラスの同級生への呼び掛けから実施しました。卒業後、連絡をとっていない同級生も数多く、既に実家を離れている同級生が大半で、このご時勢、突然の電話に警戒心を持たれるご両親が多く、呼び掛けには困難を極めました。同級生以外の先輩方や後輩もなかなか参加者が集まらない中、同窓会理事の皆様、十六期の先輩方から助言を頂き、SNS等にて連絡を拡散し、準備を進めることができました。この場をお借りして、ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

懇親会の内容につきましては、今回も現役吹奏楽部の協力を頂き、華やかなオープニングを迎え、ご来賓の方からご祝辞を頂戴し、同窓会副会長の於保先輩の力強いご発声にて乾杯となりました。今回は、歓談の時間を多くとりま

したので、恩師、先輩、旧友、後輩との昔話に大いに花を咲かせることができたと思います。抽選会においては、十七期で景品を持ち寄るなどして、旅行券や果物等30品を用意しました。恩師の方々に当選用紙を引いて頂き、最後には激辛

シュークリーにてグランドハイアット宿泊券争奪となり大盛況のまま校歌斉唱まで進み無事、閉会となりました。結果的には、前回を上回る参加人数には至りませんでしたが、記録ではなく、記憶に残すことが出来たかと思います。

当番幹事は想像以上に大変な役割で、特に

幹事を務めた主婦は子供の面倒や、夫の夕食、姑さんとの攻防(笑)など、家族の理解・協力なしでは遂行できなかつたと思います。それでも、月十日の開催に向けて準備を進めています。一人でも多く参加頂き、筑紫高校の伝統と文化の笑顔です。今年度も十八期の当番幹事が八月十日の開催に向けて準備を進めています。

筑心会に弾みをつけましょう!

筑心会関東支部 第9回総会報告

東日本、関東圏在住の筑心会会員の皆様、お元気でいらっしゃいますでしょうか?

昨年、開催致しました関東支部総会では、例年をはるかに超える百二十名以上の方にお越し頂く事になり、誠に有り難うございました。

今回は、復興著しい東日本、経済高揚が叫ばれる関東圏、そんな慌ただしい日常から、抜け出し、文化の中心地、銀座の実業家社交クラブ「交説社」にお集まり頂きました。昭和レトロの雰囲気の中、御来賓の先生方、先輩、後輩一同の話に花が咲き、ホッと感じられたのであります。

来年はいよいよ関東支部設立20周年となります。同お会いでできる事を楽しみにしております。ば、我々幹事としても感無量でございます。また、ラグビー部顧問の西村先生を多くの卒業生が囲む様子は、後日退任の急報を伺った時に、恩師へのはなむけになつたのではと、しみじみ感じました。

筑心会副会長・関東支部長 中森 秀樹
第10回総会幹事長 林 剛

筑心会懇親会案内

第39回

この出会いをきっかけに、「輪」や「和」がさらに深まる、新たに広がることは間違いません。

さあ 8月10日(日)は筑心会懇親会で決まり!

サッカーのワールドカップがブラジルで開催される今年、この福岡でも4年に1度ではありませんが、筑心会(筑紫高校同窓会)の会員である我々にとって1年に1度の大きなイベント「筑心会懇親会」が行われます。

1期生の大先輩から3月に卒業したばかりの39期生、また私たちの記憶に深刻まれている恩師の先生方が一堂に会するまたとない機会が、8月10日(日)グランドハイアット福岡で開催される「筑心会懇親会」です。

今回は**18期生**(平成5年3月卒業、今年40歳になります)を中心に、**8・28・38・期生で幹事を務め、皆さんに心から楽しんでいただけるよう現在準備を進めています。今年は、**エフエム福岡のパーソナリティーでおなじみの西川諭くん(筑紫高校18期生)**に司会をお願いしています。彼ならこの会をさらに盛り上げてくれると思っています。**

「ギリ急」(我々の時代はそう呼んでいました。走ってギリギリ朝の課外に間に合う急行電車のこと)で朝倉街道駅から毎日通ったあの風景、頭にハチマキを巻いて一生懸命に腕を振った筑紫体操、食堂で叫んだ「おばちゃん、チャンメン」など、**十数年前の出来事**も、**同級生、先輩・後輩、恩師の先生方**と話をすれば瞬でタイムスリップできるでしょう。

■第39回 筑紫高校同窓会「筑心会」懇親会 ■

【日 時】	8月10日(日)
【受 付】	15時30分~
【懇親会】	16時~
【場 所】	グランドハイアット福岡
【会 費】	当日徴収します。 1~18期 6,000円 19~28期 5,000円 29~35期 4,000円 36~38期 2,500円 39期 1,500円



当日はお釣りが出ないようご協力ください。

当日は多くの皆さんと楽しい時間が過ごせることを幹事一同心待ちしております。ぜひ気軽に会場に足を運んでください! 「人で行くのがイヤ」という人は、同級生に一言かけてみてください。

まことに、この情報届けてください。もし、

されど、このページが目に留まった人、今すぐ手帳に予定を書き込んでください。この案内が実家に届き、目にすることができないときは、ご家族の方大変申し訳ありませんが、本人にこの情報を届けてください。もし、

なれば、このページが目に留まった人、今すぐ手帳に予定を書き込んでください。この案内が実家に届き、目にすることができないときは、ご家族の方大変申し訳ありませんが、本人にこの情報を届けてください。もし、

「人で行くのがイヤ」という人は、同級生に一言かけてみてください。

「人で行くのがイヤ」という人は、同級生に一言かけてみてください。

「人で行くのがイヤ」という人は、同級生に一言かけてみてください。

当番幹事一同



▲2013年 第38回筑心会懇親会の様子

出席予定の先生方															
池田 悅子	池間 昌典	岩本 裕州	内田 敏章	城戸 英敏	日下部 成邦	古賀 俊邦	佐藤 彰伸	四村 聰子	白垣 政康	仁田原 秀明	妹尾 克和	神保 高子	福田 修	松尾 千ヨミ	壇 泉
若狭 順恵	吉田 和裕	安森 美保	安井 工ミ	目野 惣一	三角 雅則	松本 優正	矢動丸 典弘	仁野 勝	佐藤 聰子	吉田 勝	佐藤 勝	高木 伸也	吉田 勝	吉田 勝	吉田 勝
(五十音順) 敬称略															

お問合せは筑心会へ

○電話 : 092-924-1511 ○E-Mail : info@chikushin.net ○URL : <http://www.chikushin.net>



第9回 OB座談会実施報告と感想



開催日:2013年10月12日(土)
場所:筑紫高校

公務員	海上保安官(17期)、陸上自衛官(21期)
教育系	教育関係会社経営(7期)、小学校教員(17期) 小学校教員(9期)、大学講師(20期)
政治・法医学系	司法書士(31期)
経済・金融	政府系金融(14期)、銀行員(12期)
国際	国際協力機構(9期)
建築	建設設備(17期)、一級建築士(17期)
エネルギー	ガス会社(9期)
製造・電機・電子	造船設計(11期)、電機メーカー(17期)
マスコミ・広告	広告・メディア(7期)
医療・保健	看護師・介護士(27期)、診療放射線技師(17期)
福祉	診療放射線技師(17期)、助産師・看護師(17期)、薬剤師(17期)
サービス	飲料メーカー(17期)、客室乗務員(17期)、総合デベロッパー(14期)

後には「やつて良かった」と思えるはずです。

最後になりますが、ご協力頂いた講師の皆様、学校関係者の皆様、座談会運営スタッフの皆様、本当にありがとうございました。

当番幹事17期 森秀太郎

平成25年10月12日(土)に筑紫高校で第9回「OB座談会」が開催されました。私は縁があつて座談会の講師をさせて頂きました。口下手な私ですので講師をすることに対してもかなり不安もありましたが、お世話になつた筑紫高校への恩返しと、また母校の教壇に立つという普通では絶対有り得ない経験をさせてもらえる折角の機会との思いから講師にエントリーさせてもらいました。OB座談会の当日にまず驚かされたのが、講師紹介時に生徒が歌つた体育館中に響き渡る気合の入つた校歌、それから校内ですれ違う生徒全員が私に向かつて挨拶をしてくれました。本当に筑紫高校生は素直で素晴らしいと感じました。(勿論先生方の指導があつてのことです。)そして、いよいよ生徒に引率されて教室に入ると全員

終了後講師の方とお世話に頂いた理事の方との懇親会がありました。この懇親会では同じ経験をした講師の方とのお酒(昼間から)を飲みながら座談会について語り合うことができ、こちらも最高に楽しかったです。

心残りは、こんな貴重な経験をさせてもらった生徒達と写真撮影をするのことを忘れてしまつたことです。そう思え
るくらい座談会は一生の記念になる会でした。

「こちらも熱が入り、気が付くとあつという間に終わりの時間がなっていました。

最後には生徒から感謝の言葉をもらい、教室を出る際は拍手でお見送りでした。充実感もあって「超きもちいい」と感じられる瞬間でした。

が拍手で迎えてくれて、気持ちは最高潮に昂ぶりました。そして座談会が始まりました。話の内容によっては時折退屈そうにしている生徒もいましたが、ほとんどの生徒は興味を持って話を聞いてくれていたよう感じましたので



「OB 座談会」感想文

大変貴重な機会を頂きありがとうございました。先生方、準備にあたられた同窓会の皆様に御礼申し上げます。生徒の皆さんも真面目に積極的に参加してくれて、それぞれの将来を考える一助になればと思います。短い時間で自分の想いを伝え、高校生の考えを引き出すのは大変でしたが、面白かったです。また是非参加したいと思います。

生徒の皆さんへの挨拶や校歌などの姿勢に圧倒されるやら感動するやら…素晴らしい学校に育ててきているなあと思いました。人生で初めての講師でとても緊張しましたが、あつという間に終わった感じです。皆さんの進路にプラスに働くことが出来たかどうかは未知ですが、私自身にとっては間違いなく良い経験になりました。

楽しい時間を過ごすことができました。いかに生徒に興味を持つてもらうかを考えながら話しましたが、ジネレーションギャップには勝てず、一人暴走してしまったような気がします。社会人のことを話すより、社会人になる為の大学生時代の心得を話した方が興味を持ってくれたのかな、と思いました。また、高校時代の自分や会社のコトなどを見つめ直す良い経験となりました。

対象学年は現3年生(40期生)、いずれも一部抜粋

生徒

先輩の「大きな愛を持った人間になりたい」という言葉が印象的で、一言一言がとても良い財産になりました。私は幼い頃から転校ばかりだったことを一度も良く思つたことがありませんでしたが、「転校の経験があったからこそ、転入して来た子の気持ちがわかるし、人と関わるのが得意になった」という話を聞いて、初めてプラスに考えることができました。一つ一つの出会いを大切にして、これからたくさんのことについて挑戦していきたいと思いました。

今日お話を聴いて、たくさんの経験をすること、一つのことだけでなくもつと周囲に目を向けることが大切だということを学びました。私もまだこれといった進路目標を見つからなくて、たくさん悩んだり迷ったりしていました。でも、このOB座談会を通して、失敗を恐れずに色々なことにチャレンジしていくと思うことができました。今日のお話を忘れないでください。

一番大切なのは「発想力」と「それをまとめるノウハウ」と言われ、今、私たちが高校で勉強しているのはその力を身につけるため、将来の為だと判りました。また、どんな未来になつてほしいと考えることが大事で、そのためには「自分に自信を持つ」「自分の意見をしつかり持つ」「何か限界まで頑張る」、これこそ筑紫40期の『全力』だ!と思いました。今日学んだことを活かして進路決定に繋げたいです。

当番幹事紹介

紫陽花が大輪の花を咲かせる季節となりましたが、筑心会の皆様いかがお過ごしでしょうか? 第39回筑心会懇親会の当番幹事を担当させていただきました18期生の宮野憲一郎と申します。

福岡ドーム完成(3月)・Jリーグ開幕(5月)・レインボーブリッジ開通(8月)など様々なことが新しくスタートした1993年に我々18期生は筑紫高校を卒業し、それから新しいスタートをきりました。それから22年、皆それぞれ色々な経験を積み、色々な責任を抱え、40歳となる齢を迎えている事と思います。

私自身、福岡を離れていくこともあり、なかなか懇親会に参加することができていませんでしたが、今年は参加を決意! そのきっかけとなつたのが、今年は18期生が当番幹事だということ。

筑紫高校を卒業して2年の間に、一部の限られた同級生のみ継続して会つているもの



第39回筑心会懇親会 当番幹事

■幹事長
三苦 大輔(18期)

平井 有
木宮村田
隆仁一
徳志(18期)
三宮平
村野田
貢憲直
且郎(18期)
樹(18期)

当番幹事一同

来るの」ことを心より楽しみに致しております。

2014年8月10日・日曜日・先輩・後輩をお誘いあわせのうえ是非ともグラウンドハイアット福岡にお越しください。又、18期生につきましては、個別で二回会も予定しております。高校時代の話、現在の話、これからのお話をことん語り合いましょう。皆様とお会い出来ることを心より楽しみに致しております。

久方ぶりに卒業アルバムを開き、懐かしい顔ぶれに思いを馳せながら電話を掛け進めいく作業は、いつの間にか高校生時代に戻ったよつに楽しいものでした。懇親会まで残り数か月ですが、思い出に残る夏の1ページになるように当番幹事一同協力して準備を進めていきます。

2014年8月10日・日曜日・先輩・後輩をお誘いあわせのうえ是非ともグラウンドハイアット福岡にお越しください。又、18期生につきましては、個別で二回会も予定しております。高校時代の話、現在の話、これからのお話をことん語り合いましょう。皆様とお会い出来ることを心より楽しみに致しております。

久方ぶりに卒業アルバムを開き、懐かしい顔ぶれに思いを馳せながら電話を掛け進めいく作業は、いつの間にか高校生時代に戻ったよつに楽しいものでした。懇親会まで残り数か月ですが、思い出に残る夏の1ページになるように当番幹事一同協力して準備を進めていきます。

久方ぶりに卒業アルバムを開き、懐かしい顔ぶれに思いを馳せながら電話を掛け進めいく作業は、いつの間にか高校生時代に戻ったよつに楽しいものでした。懇親会まで残り数か月ですが、思い出に残る夏の1ページになるように当番幹事一同協力して準備を進めていきます。

久方ぶりに卒業アルバムを開き、懐かしい顔ぶれに思いを馳せながら電話を掛け進めいく作業は、いつの間にか高校生時代に戻ったよつに楽しいものでした。懇親会まで残り数か月ですが、思い出に残る夏の1ページになるように当番幹事一同協力して準備を進めていきます。

第10回OB座談会 開催のお知らせ

19期・9期・29期・39期の皆様、
来年は懇親会の当番幹事です

OBが現役生へ贈るキャリア支援プログラム「OB座談会(—F & R E A L —T Y)」もお陰さまで10年目を迎えます。

約120名のOBに講師としてご参加いただき、学校や保護者の方々からも大変高い評価をいただいております。講師を終えたOB全員が口を揃えて最後に出す言葉は「楽しかった! またやりたい!」。やはりこの言葉に尽きるようです。「OB座談会実施委員会」は本年もOB講師20名を、筑心会のホームページで募集しています。

あなたも後輩のために「肌脱いで、悩める

一年に一度、主に8月に開催されております「筑心会懇親会」。毎年、同窓生の多くが参加しています。その数は250名前後で、これに恩師数十名を合わせると約300名程度が参加しています。

現役の吹奏楽部の演奏でオープニングを飾り、懐かしいポンビタルや記念グッズの販売、プレゼント抽選会など、運営を担当す

る当番幹事の楽しいプログラムに沿って宴が進行していきます。

このような楽しい懇親会ですが、運営については当番幹事制をとつております。

来年(平成27年度)の運営を担当する当番幹事は、19期生がメインとなつていています。そして39期生がサブ担当となります。

来年の運営の参考のためにも、まずは今年の懇親会へご参加いただければ幸いです。

公務員	国家公務員、官僚、役所、警察官、消防士、自衛官、検察、裁判所
教育系	大学教授、教員、児童教育、博物館、図書館
政治・法学系	政治家、弁護士、行政書士、司法書士、判事、検事
経済・金融	経済一般、銀行、証券、生保、損保 等
国際	業種は問わず、世界のフィールドで活躍されている方
マスコミ・広告	放送、新聞、出版、広告代理店、製作、コピーライター
文化・芸術・スポーツ	クリエイティブ、文化のお仕事、スポーツ関連事業に従事の方
運輸・物流	航空、鉄道、船舶、運送、倉庫
理工	研究所、天文、地球、宇宙、気象
IT	SE、WEB関連、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、ゲーム産業
製造・電機・電子	メーカー(家電、食品、自動車等)、他ハード関連
建築	建築家、ゼネコン、ハウスメーカー、不動産、土木系
エネルギー	電力、ガス、石油 等
農学・生物・環境	農業、バイオ、生物化学、動物園、植物園、草花系
医療・保健・福祉	医者、看護師、理学療法士、薬剤師、臨床検査技師、児童福祉、高齢者福祉、介護
サービス・販売	接客全般、ホテル、デパート、外食産業、流通業 等



筑紫トピックス

筑紫アカデミックツアーを実施しました！

平成25年8月上旬に各コース1泊2日の日程で筑紫アカデミックツアーを実施しました。筑紫高校創立以来始めての取り組みでしたが、のべ77名の生徒が参加し、各大学等の先生方のご協力の結果、無事に実施することができました。各コースで熱い講義が繰り広げられ、参加した生徒たちは大きな刺激を得ることができたようです。

関西圏理系コース



▲立命館大学
生命科学部
森崎 久雄 先生



▲京都大学理学部
化学教室



▲大阪府立大学
21世紀科学研究機構
大阪府立大学植物工場
研究センター野菜工場



▲大阪府立大学 工学部
中川 智皓 研究室



▲京都大学理学部 物理学教室
本校卒業生 白水 徹也 准教授による
「進化する宇宙」の講義

関西圏文系コース



▲神戸大学法学部
模擬法廷

首都圏文系コース



▲早稲田大学教育学部
堀 誠 教授による講義

首都圏理系コース

首都大学東京 都市環境学部
佐藤 潔 先生による
基礎機能性材料入門講義

駿台予備校 御茶ノ水校
東大進学コース担任
木内 先生による進路講演会
「東大を第一志望にしたくなる話」

食堂人気メニュー ベスト5

1位 チャンメン



2位 牛丼

3位 しょうが焼き丼

4位 カレー(最近特に!)

5位 焼きそば



昭和61年の開設以来、生徒たちの食生活をサポートしている学校食堂。現在のメニューの1番人気は「チャンメン」(160円)。うどんだしにチャンポン麺が入った食堂オリジナルの逸品だ。食欲おう盛な男子生徒向けに麺が2玉入った「ダブチャン」(220円)もある。

※写真は「ダブチャン」唐揚げ入り

生徒達に「トレ室」と呼ばれている トレーニングルーム

ずっと昔は畳の柔道場だった場所に、床を張り替えて出来たのがトレ室です。40周年を経て、今ではトレーニング機器が15台常備されており、主に男子部の生徒達が定期的に、また雨天時に利用しています。



ラグビー部全国選抜大会 ワールドユース大会出場

県新人大会準優勝、九州新人大会準優勝の成績を以て、3月30日から埼玉県熊谷で行われた全国選抜大会に2大会ぶり4度目の出場を果たしました。

長年ラグビー部を率いて来られた西村寛久先生が4月1日付で県教委へ異動となり、3月31日の予選リーグ初戦・函館ラサール戦が最後の指揮となりました。試合後に現地を去る西村監督の花道を53-7の快勝で飾り、涙の別れとなりました。

翌2戦目では前回大会4強の大坂朝鮮高に終盤までリードしながら、あと一歩のところで同点に追いつかれ、貴重な一勝を逃してしまいました。残る日本航空石川戦に38-12で勝利しましたが、大阪朝高に得失点差で及ばずリーグ2位。惜しくも初の決勝トーナメント進出は果たせませんでした。

県大会準決勝戦では福岡高校に引き分け抽選勝ちで辛くも道を繋ぎましたが、本大会では引き分けに涙を飲むこととなり、改めて「勝つ」重みを知った選手たち。悔しさを力にし、全国大会出場という貴重な経験を得て、この後、協会推薦で出場したワールドユース大会では結果11位ながら海外チームに善戦、近畿2位の大坂桐蔭高校に勝利するなど、目を見張る成長を見せています。筑紫16期生の中村英行新監督の下、新たな歴史を刻み始めた筑紫ラグビー部。更なる飛躍をご期待ください!



▲ワールドユース大会 2014年4月28日～5月5日 宗像グローバルアリーナ

伝統を受け継ぐ、 目指すは日本

「ラグビー部の第4代監督」の春、中村英行監督（16期）が就任した。「走れタックル」が象徴する筑紫ラグビーの新たな歴史を紡いでいく新監督を後押しするため、歴代監督や有力OBが母校に集い、中村監督を囲んで座談会形式で語り合った。



中村新監督による新たな ラグビー部の歴史が始まる。

城戸 忘れてはならないのは、初代監督が故今村徹之先生で、創部1年半で1期生を率いて花園初出場を果たすなどの輝かしい実績が根底にあるといつゝこと。

私の14年間の後、西村監督で爆発的な飛躍を遂げた。県内は高校ラグビーのレベルが非常に高いが、今後も常にトップを目指せるチームであつてほしい。

ラグビー部だけでなく、筑紫高校全体の発展を担つ氣概を大切にしてほしい。

大事なのは基本だ。基本を徹底して厳しく、妥協なく大切にすること。ぶれない「筑紫ラグビー」ができるべく、その中で中村カラーも生まれるだね。



瀬尾

全員で走り、低く激しく敵し、タックルしながら、じちいかとこうと守り抜くラグビーが筑紫の伝統だと思います。

「筑紫ラグビー」を どううどんじるか。

中村 全員で走り、低く激しく敵し、タックルしながら、じちいかとこうと守り抜くラグビーが筑紫の伝統だと思います。

「走れタックル」に集約されていたと思います。今村先生は「走るラグビー」を掲げられました。

私は「タックルしない」「ラグビーじゃない」と考へ、「走れタックル」になつた。それは、今も受け継がれているようだ。体を犠牲にしてもチームプレーを優先する「One for All & All for One」の精神だ。



西村

筑紫魂ですね。可能性が1%でもあるなら、それを追求していく。私は基本的に

城戸先生の指導をほぼ踏襲した。たゞ、それは私が城戸先生を超えられないの、「ラグビーの基本」一人としての「基本」を指導の中心に据えた。その基

本が3年間でラグビー的にも人間的にも徹底され、社会に出たときに確となり、活躍できる人間になると田舎をしてやつてきた。もちろん田舎の勝ちを監督してやつたが、目的ではない。城戸先生の教える奥にあつたものだ。私が気付いたのは(卒業後)遅かったが(笑)。

今や「いい話」を聞くととても嬉しい。

西村先生は「技術」については私の300倍は教えていまやよ。そつしないと日本一の東福岡高校を相手にあそひあわせない。私は当時の生徒から「タックルを指導するゆえね『ドーンと行け!』とか教えてもらつてこな」とよく聞

永田 城戸先生の指導は擬音が多くた。「バーン」とか「バツ」とか(笑)。

東福岡とは過去9年間で8回、県大会決勝で花園を争つた。惜敗しているが、これは筑紫が高いレベルを継続している証左でもある。

西村

勝負には時の運もあるが、生徒には「プロセスでは絶対勝てる」と言い続けた。プロセスの勝ち負けを決めるのは生徒。生徒が準備段階では絶対妥協しない」とで、安定的にチームは強くなる。たとえ負けても「君たちのプロセスは勝つていたら」と伝えてやるんだ。

瀬尾

新チームが目指すものは。

中村

今春の全国高校選抜大会で東福岡が日本になつたので、日本一のチームでなければ(県代表として)花園にはいけない。監督就任後、2、3年生の生徒一人一人と面談し「目標をひとつ置くのか」と聞いた。どの生徒も「ガシを倒し、花園に行つて日本一だ」と語つてくれた。そこを田舎してやつし、これを確認した。

瀬尾 できる限りサポートしたいと思つてゐる。遠慮なくやつてしまつ。

永田

私は1期生じ今村先生の教え子で、城戸先生の下でも、西村先生とも一緒にやつてきた。言えることは、筑紫のラグビー部には、時代監督の人柄は違つても、基礎となる貫したものを感じるといつゝことだ。筑紫高校のラグビー部には、絶対同じものが流れている。中村先生も、われわれと、城戸先生、西村先生と同じものが流れていることに自信を持つてチームを率いてほしい。



瀬尾



▲グラウンドでラグビー部への思いを語る歴代監督とOBの皆さん。
(写真左から)永田さん、西村先生、内田先生、中村新監督、城戸先生、瀬尾さん

田舎者
○元監督・城戸英敏先生(監督在任=昭和55年4月~平成6年の間)
○前監督・西村寛久先生(同=平成6年4月~26年3月)
○元部長・内田敏章先生(1期・昭和50年、花園初出場)
○瀬尾博栄さん(現主将、花園出場)
○永田隆憲さん(現花園出場、ラグビー日本代表キャップ、元日本代表レスナー)
○監督・中村英行先生(16期、2000年の年国体・ラグビーリー少年優勝監督)
※司会・構成は筑心広報委員(13期)・西日本新聞社会部アスク竹森太一